



マナシンカ

先生向け管理画面利用マニュアル

作問ツール

2025年1月31日版

目次

共通

01	問題作成・パッケージ作成・公開のフロー説明	2
02	作問ツールの各画面と基本操作について	3

単一問題

03-1	単語問題の作成	12
03-2	選択問題の作成	15
03-3	論述問題の作成	18
03-4	マーカー問題の作成	21
03-5	タップ問題の作成	24
03-6	なぞり問題の作成	28
03-7	ドラッグ問題の作成	31
03-8	組み合わせ問題の作成	34

複合問題

03-9	単語選択問題の作成	37
03-10	単語論述問題の作成	40
03-11	選択論述問題の作成	43
03-12	マーカー論述問題の作成	46
03-13	タップ論述問題の作成	49
03-14	なぞり論述問題の作成	52
03-15	ドラッグ論述問題の作成	55

使用方法

04	問題パッケージの作成	58
05	問題パッケージの公開	60

問題作成・パッケージ作成・公開のフロー説明

問題の作成からmana.think@への公開まで流れをご説明します。

01

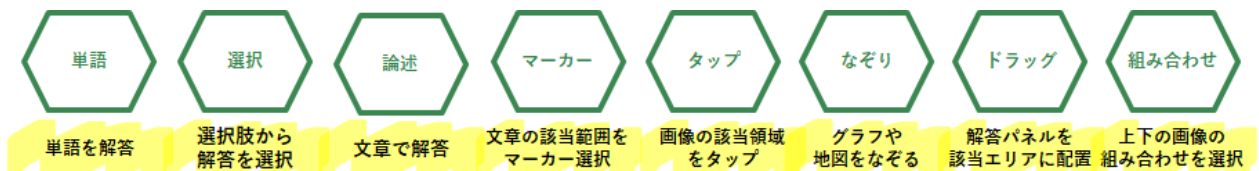
はじめに作問ツールの基本をご説明致します。

手順は以下の3つのステップに分かれます。

1. 問題を作成する

問題は15パターンの出題形式から作成することができます。

■単一問題



■複合問題



2. パッケージを作成する

mana.think@では、複数の問題を一つにまとめた形式を「パッケージ」と呼びます。

1で作成した問題を選択してパッケージを作成します。

1つのパッケージには、最大10問まで問題を収録できます。

3. 公開する

2で作成したパッケージを公開先グループを選択して公開します。

公開が完了すると、mana.think@アプリにオリジナル問題として表示されます。

注意：

mana.thinka@で既に解答された問題を更新すると、問題と解答データが合わなくなります。

既に解答された問題を更新する場合は、影響のない軽微な修正のみにしてください。

解答データに影響のある更新が必要な場合は、別の問題として作成し直してください。

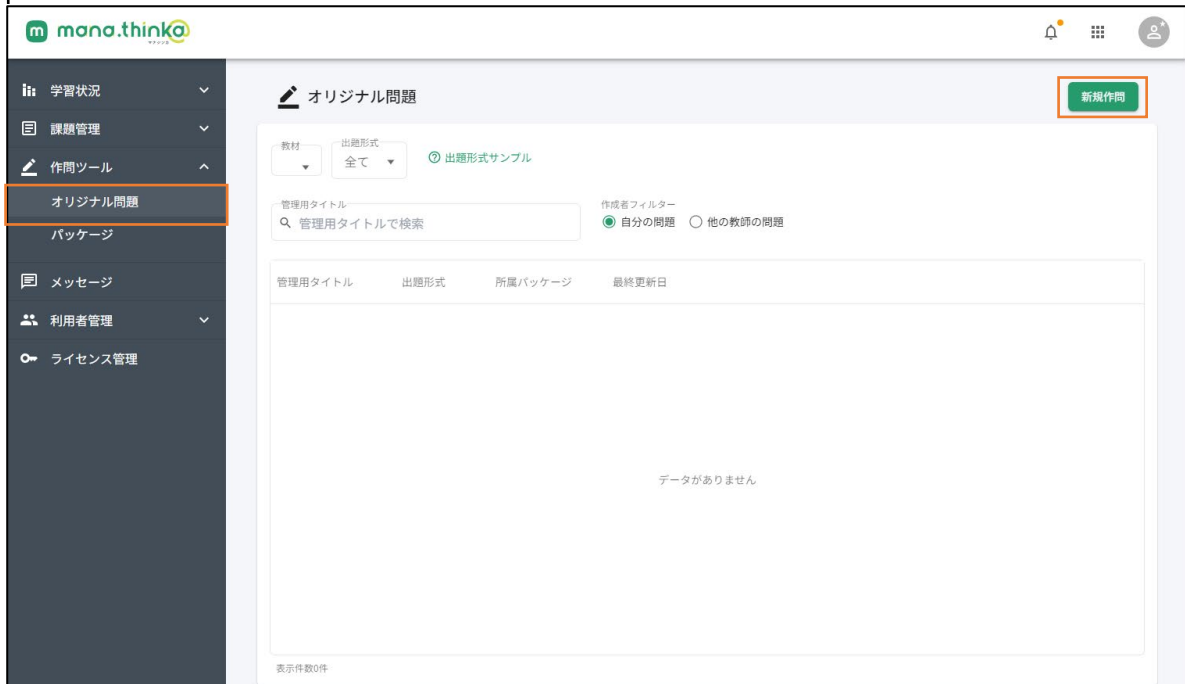
作問ツールの各画面と基本操作について

問題を作成する基本操作とmana.think@アプリへの反映のされ方についてご説明します。

01

問題を作成する

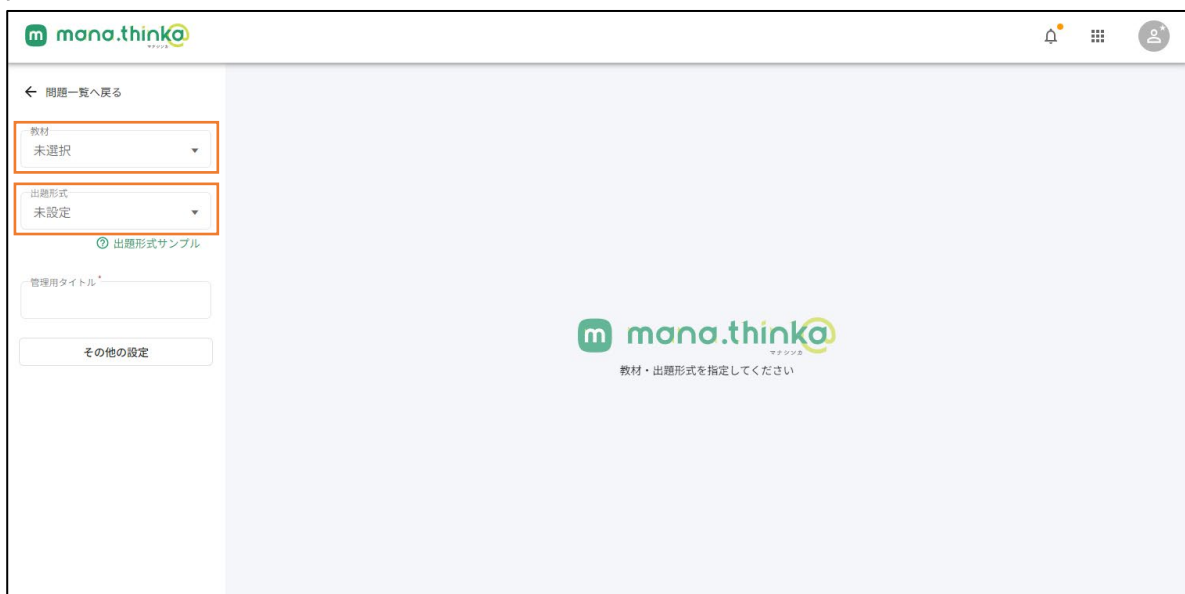
サイドメニュー「オリジナル問題」を選び、「新規作問」を押下します。



02

教材・出題形式の選択

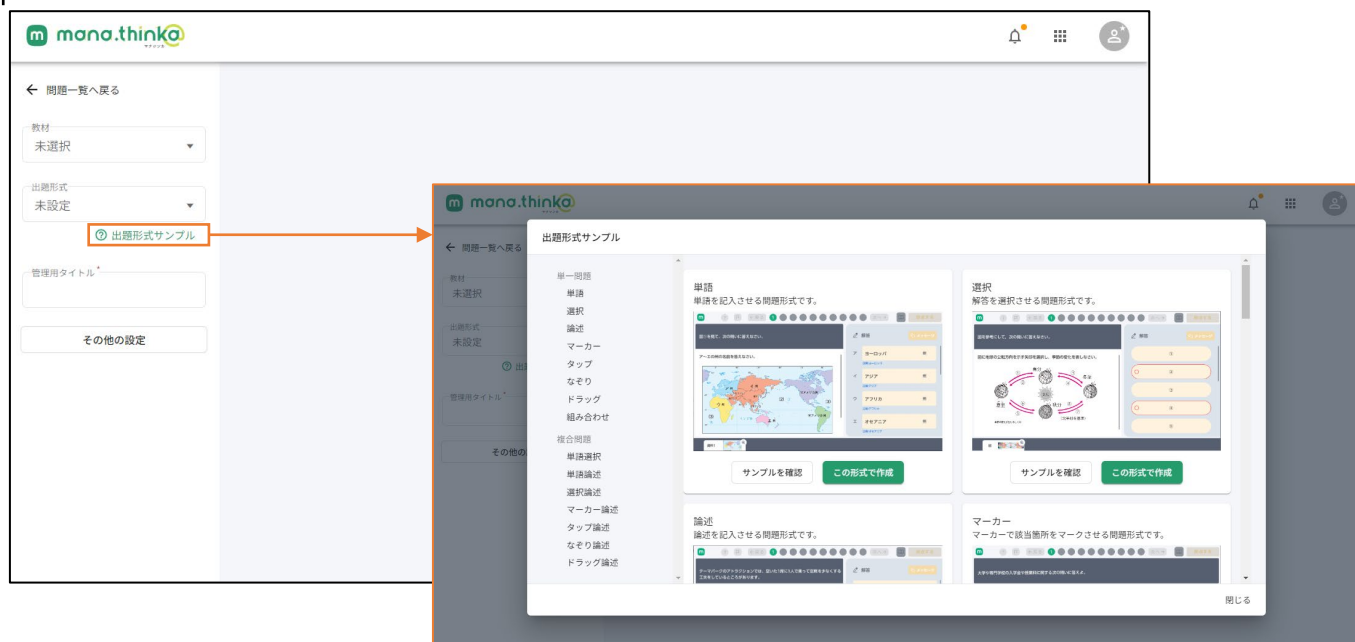
サイドメニューで「教材（必須）」「出題形式（必須）」を選択します。選択した出題形式用の入力フォームが起動します。



出題形式について

出題形式は全15種類（単一問題8種・複合問題7種）から選択できます。

「? 出題形式サンプルから探す」を押下すると、各出題形式のサンプル問題を見ることができます。



全15種類の出題形式

それぞれの作成方法に関しては該当番号のページを参照してください。

単一問題

03
-1

単語を解答

[P.12参照](#)

03
-2

選択肢から
解答を選択

[P.15参照](#)

03
-3

文章で解答

[P.18参照](#)

03
-4

文章の該当範囲を
マーカー選択

[P.21参照](#)

03
-5

画像の該当領域
をタップ

[P.24参照](#)

03
-6

グラフや
地図をなぞる

[P.28参照](#)

03
-7

解答パネルを
該当エリアに配置

[P.31参照](#)

03
-8

上下の画像の
組み合わせを選択

[P.34参照](#)

複合問題

03
-9

単語と選択
の複合

[P.37参照](#)

03
-10

単語と論述
の複合

[P.40参照](#)

03
-11

選択と論述
の複合

[P.43参照](#)

03
-12

マーカーと論述
の複合

[P.46参照](#)

03
-13

タップと論述
の複合

[P.49参照](#)

03
-14

なぞりと論述
の複合

[P.52参照](#)

03
-15

ドラッグと論述
の複合

[P.55参照](#)

作問画面の説明

作問画面は、サイドメニュー（緑色）の管理画面でしか確認できない項目と、メイン画面（オレンジ色）のmana.think@アプリに反映される項目で構成されています。

管理用項目

mana.think@アプリに反映される項目

管理用タイトル	出題形式	所属パッケージ	最終更新日
六州の確認	単語		2023/03/30

mana.think@アプリに反映される項目

下記のように、作問ツールで設定する各項目がmana.think@アプリに反映されます。

mana.think@アプリに反映される項目

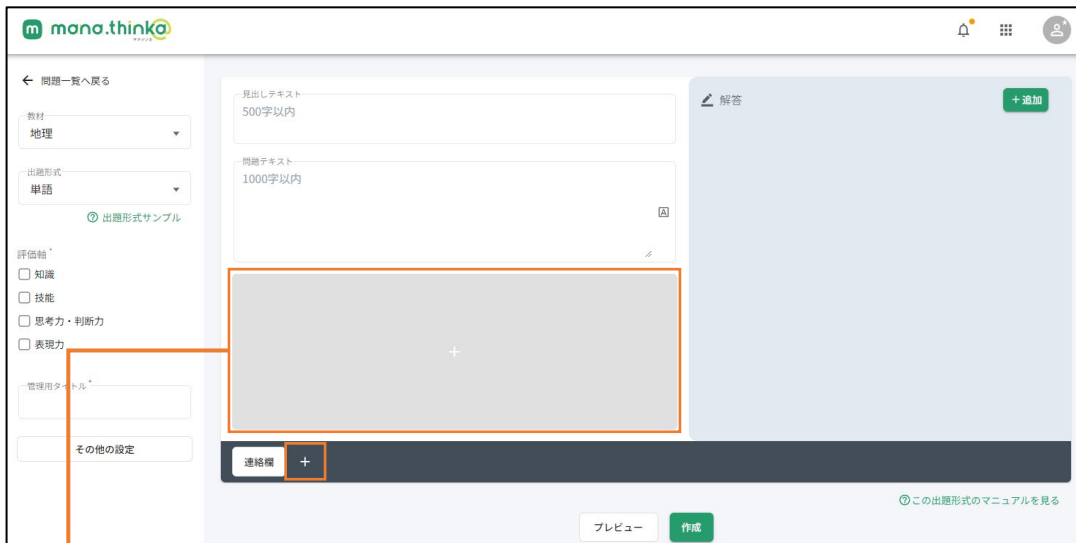
POINT

問題を作成する際は事前に使用する画像や、問題文、解答などを予めご用意いただいてから作成を開始すると非常にスムーズです。

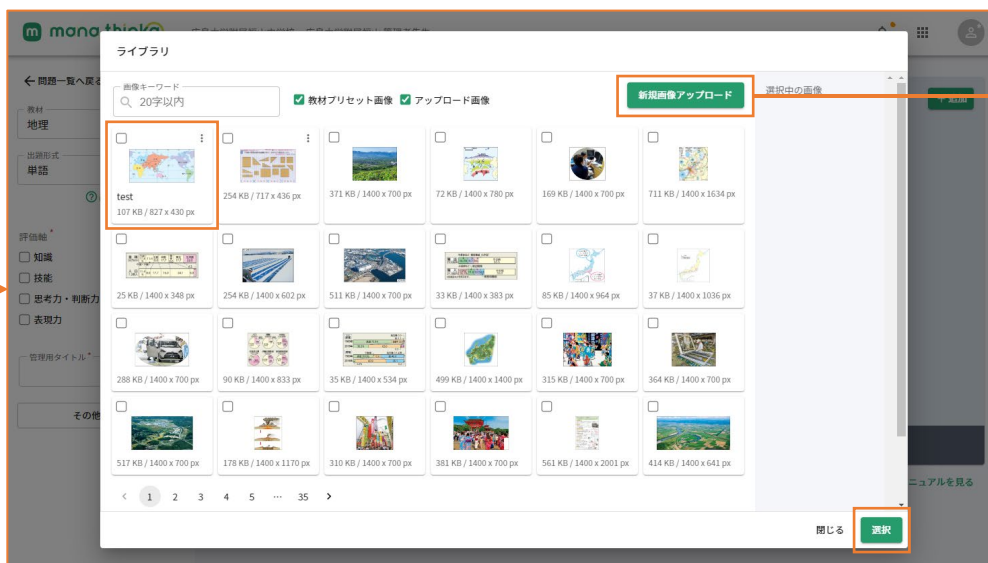
問題で使用する画像のアップロードについて

問題に画像が必要な場合は、メインの画像とフッター画像をアップロードすることで問題に利用することができます。

画像を追加したい箇所の「+」を押下します。



- ・「問題画像」「フッター画像」が必要な際は「+」を入力し、ポップアップウィンドウ上で画像を選択します。画像の選択は、画像左上のチェックボックスにチェックを入れ、下部の「選択した画像を使用」を押下します。初期状態では画像が存在していませんので、「新規アップロード」から画像をアップロードします。「問題画像」は1枚のみ、「フッター画像」は出題形式により設定できる枚数が異なります（※）。
※単語、選択、論述、単語選択、単語論述、選択論述：1～5枚 その他：1枚



- ・画像をアップロードする際は、「画像キーワード」を入力し、「ファイルを選択」を押下します。1MB以下の画像ファイルを選択し、アップロードボタンを押してください。著作権に十分お気をつけください。

画像キーワードを入力することで画像の検索がしやすくなります。

注意事項

- ・アップロードする画像の推奨サイズは下表の通りです。

画像サイズ (推奨)	縦(px)	横(px)
本文内画像	1400	700
フッター画像	1400	700
タップ	1330	661
なぞり	1330	661
ドラッグ	1219	458
組み合わせ	240	240

- ・ライセンス教材に関係がない画像はアップロードしないでください。
- ・生徒へ公開後、画像を変更すると、解答情報と矛盾が生じる場合があります。
- ・画像ファイルは、png、bmp、jpgが利用できます。
- ・pngのファイルは、背景を透明にした場合、粗くなる場合があります。

連絡欄の入力

問題を解答する上での追加情報などがある場合、「連絡欄」に設定することができます。

「連絡欄」：押下するとポップアップが表示されます。

The screenshot shows the 'mana.think@' app interface. On the left sidebar, there are options for '問題一覧へ戻る', '教材' (Geography), '出題形式' (Single word), and '評価軸' (Knowledge, Skills, etc.). The main area displays a question about a map of Japan with labels (ア, イ, ウ, エ) and a solution input area on the right with buttons for 'ア', 'イ', 'ウ', 'エ'. At the bottom, a '連絡欄' button with a plus sign is highlighted with a red box. Below it are 'プレビュー' and '作成' buttons.

- ・連絡欄の「タイトル」（mana.think@アプリ上のボタン表示文言）は自由に設定ができます。
- 「本文」には連絡欄に表示する文章を入力できます。入力完了したら下部の「設定」を押下します。

The screenshot shows the 'mana.think@' app interface with a modal dialog box open. The dialog is titled '生徒へのメッセージ・連絡' and has fields for 'タイトル' (Title) and '本文' (Text). The '本文' field contains the text '地図帳を参考にして、どの州に当たるか探してみよう。'. There are 'キャンセル' and '設定' buttons at the bottom of the dialog. The '連絡欄' button is highlighted with a red box, and an arrow points from it to the dialog.

評価軸・管理用タイトル・その他の設定

問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他」の設定を行います。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

- ・「評価軸」：チェックボックスで入力します。必須項目です。複数設定できます。
- ・「管理用タイトル」：先生用管理画面内のみで表示される問題タイトルを設定することができます。

- ・「その他の設定」：生徒向け画面に表示する解答時間と、採点画面に表示する解説・画像を設定することができます。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。

mono.think@

← 問題一覧へ戻る

教材
地理

出題形式
単語

② 出題形式サンプル

評価軸

知識

技能

思考力・判断力

表現力

管理用タイトル
六州の確認

その他の設定

見出しテキスト
次の図を見て、問いに答えなさい。

問題テキスト
地図中のア～エに当てはまる州の名前を答えなさい。

解答

ア ヨーロッパ

イ アジア

ウ アフリカ

エ オセアニア

プレビュー 作成

この出題形式のマニュアルを見る

mono.think@

← 問題一覧へ戻る

評価軸: 知識

1

次へ 評価する

次の図を見て、問いに答えなさい。

地図中のア～エに当てはまる州の名前を答えなさい。

解答

ア ヨーロッパ
正解: ヨーロッパ

イ アジア
正解: アジア

ウ アフリカ
正解: アフリカ

ヒント

Xでプレビューを終了します。

問題の保存

「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

- ・「作成」を押下します。

The screenshot shows the 'Create Question' interface in the mana.think@ system. The interface is divided into several sections:

- Left Sidebar:** Contains navigation options like '問題一覧へ戻る', '教材' (set to '地理'), '出題形式' (set to '単語'), and '評価軸' (Knowledge is selected).
- Question Editor:** Includes '見出しテキスト' (Introductory text: '次の図を見て、問いに答えなさい。'), '問題テキスト' (Question text: '地図中のア～エに当てはまる州の名前を答えなさい。'), and a world map with six regions labeled (1) through (6).
- Answer Section:** Labeled '解答', it contains four input fields for answers: 'ア' (ヨーロッパ), 'イ' (アジア), 'ウ' (アフリカ), and 'エ' (オセアニア).
- Bottom:** Features a '連絡欄' (Contact field), 'プレビュー' (Preview) button, and a red-bordered '作成' (Create) button.

- ・完了後は自動的に作成問題一覧画面へ移動し、作成した問題が追加されます。

The screenshot shows the 'Original Questions' management interface in the mana.think@ system. The interface includes a sidebar with navigation options like '学習状況', '課題管理', '作問ツール', and 'オリジナル問題'. The main content area shows a table of created questions:

管理用タイトル	出題形式	所属パッケージ	最終更新日
六州の確認	単語		2023/03/30

The row containing the question '六州の確認' is highlighted with a red border. The interface also includes a search bar and a '新規作問' (New Question) button.

単語問題の作成

単語問題の作成方法をご説明します。

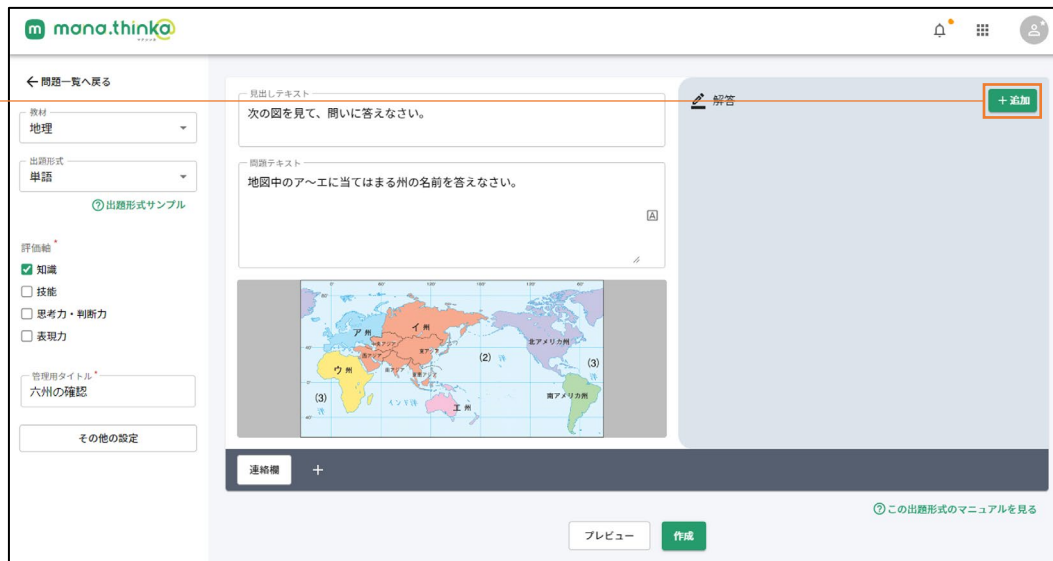
- 01 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドメニューで「教材（必須）」を選択し、「出題形式（必須）」は「単語」を選択します。単語形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームに入力します。

画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

・フッター画像は最大5枚まで設定できます。

02 6,07参照 (P.7参照)

右側の解答エリア内の「+追加」を押下します。



・小問設定のポップアップウィンドウ上で下記を入力します。完了後、「設定」を押下します。

解答欄数：
解答欄をいくつ用意するのかを指定します。

小問名：
枝問などで小問名が必要な場合入力します。

+ 正解を追加：
複数の正解がある場合に、別の正解を設定します。（複数の正解のうち一部を解答する問題や、順不同で複数解答欄を設ける問題等で利用）

正解：
・左側の枠には解答番号などを必要に応じて入力します。（任意）
・中央の枠には解答入力欄となり、正解を入力します。（必須）
・右側の枠には解答枠に最初から表示される情報です。記入が必要であれば入力します。（任意）

正解表示：
mana.think@アプリの採点画面で表示される正解を記入します。

こちらで記入した正解表示はアプリ側画面（オレンジの枠内）で表示されます。

ア ヨーロッパ 州

正解:ヨーロッパ

+ 正解表記を追加：
「アメリカ」「アメリカ合衆国」のように同じ意味を表している表記の異なる正解を設定します。

POINT :

左下の画像のような問題の場合、ア・イ・ウ・エそれぞれ正解が異なりますので、右下の画面の「+追加」ボタンで、それぞれ解答欄・正解を設定する必要があります。（上述の1つの問いに対して複数の正解がある場合とは設定方法が異なります。）



▲アプリ側で表示される画面



▲作問ツール側で表示される画面

評価軸・管理用タイトル・その他の設定

作成する問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他の設定」を入力します。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。
確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

詳細は **02** 08,09,10参照 (P.9参照)

選択問題の作成

選択問題の作成方法をご説明します。

- 01 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドメニューで「教材（必須）」を選択し、「出題形式（必須）」は「選択」を選択します。選択形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームに入力します。

The screenshot shows the 'mana.thinko' question creation interface. On the left is a sidebar menu with options: '問題一覧へ戻る', '教材' (set to '地理'), '出題形式' (set to '選択'), '評価軸' (with checkboxes for '知識', '技能', '思考力・判断力', '表現力'), '管理用タイトル', and 'その他の設定'. The main area contains two text input fields: '見出しテキスト' (500 characters max) and '問題テキスト' (1000 characters max). Below these is a large grey area for an image or link, with a '連絡欄' (link bar) button and a '+' sign. On the right, there is a '解答' (answer) section with a '+ 追加' (add) button. At the bottom, there are 'プレビュー' (preview) and '作成' (create) buttons, and a link to 'この出題形式のマニュアルを見る' (view manual for this question type).

画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

・フッター画像は最大5枚まで設定できます。

02 6,07参照 (P.7参照)

解答欄・正解の設定

右側の解答エリア内の「+追加」を押下します。



・小問設定のポップアップウィンドウ上で下記を入力します。完了後、「設定」を押下します。

最大解答選択肢：
解答時に選択できる選択肢の最大個数を設定します。
選択肢設定で設定した選択肢数以下の数を設定してください。
あくまで選択結果に何個解答を選択できるかの最大数ですので、この数が正解数と同じである必要はありません。
必ず「^」「v」を使用してください。

解答欄数 *
8

正解パターン：
学習アプリの採点画面で表示される正解を記入します。
「+追加」で追加可能ですが、最大回答選択肢以上は追加できません。

解答欄数 * 8

小問名
20字以内

選択肢 *
+ 選択肢

選択肢1 *
①

選択肢2 *
②

選択肢3 *
③

正解パターン *
+ 正解パターン

正解パターン1
② ④ ⑤

キャンセル 設定

小問名：
枝問などで小問名が必要な場合入力します。

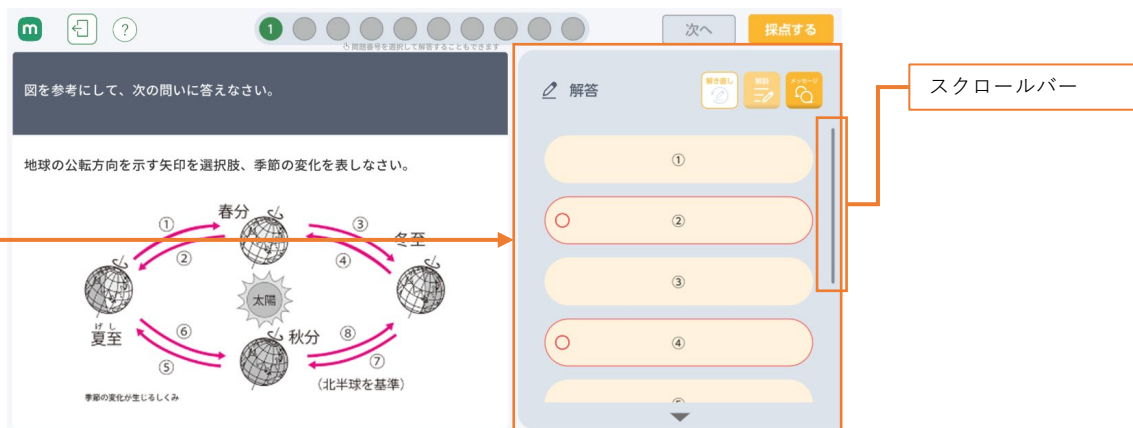
選択肢：
選択肢を必要な数追加し、任意の番号や記号等を入力します。

+ 選択肢を追加：
選択肢の数を追加できます。

+ 正解パターンを追加：
複数の正解パターンがある場合に、別の正解パターンを設定します。

POINT：

下記問題の場合は、8つの選択肢から4つの選択肢を全てを選択した場合に正解という問題です。正解パターン1で正解としたものがプレビューでは丸がついています。解答欄が下へスクロールできるのでその点、ご注意ください。



評価軸・管理用タイトル・その他の設定

作成する問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他の設定」を入力します。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。
確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

詳細は **02** 08,09,10参照 (P.9参照)

論述問題の作成

論述問題の作成方法をご説明します。

- 01 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドメニューで「教材（必須）」を選択し、「出題形式（必須）」は「論述」を選択します。論述形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームに入力します。

The screenshot shows the 'mono.think' question creation interface. On the left is a sidebar menu with options: '問題一覧へ戻る', '教材' (set to '地理'), '出題形式' (set to '論述'), '評価軸' (Knowledge, Skills, Thinking/Judgment, Expression), and '管理用タイトル'. The main area contains two text input fields: '見出しテキスト' (500 characters max) and '問題テキスト' (1000 characters max). Below these is a large grey area for images with a '+' icon. At the bottom, there are '連絡欄' and 'フッター画像' sections. A '解答' section is on the right with a '+追加' button. At the bottom right, there is a link to 'この出題形式のマニュアルを見る'. At the bottom center, there are 'プレビュー' and '作成' buttons.

画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

02 06,07参照 (P.7参照)

・フッター画像は最大5枚まで設定できます。

解答欄・正解の設定

右側の解答エリア内の「+追加」を押下します。



・小問設定のポップアップウィンドウ上で下記を入力します。完了後、「設定」を押下します。

最大文字数：
解答時に入力できる文字の最大文字数を設定してください。
1~999の数値を設定してください。

最大文字数
300

正解例：
正解例を記入します。
設定した最大文字数を超過しないように入力してください。

※論述問題は全て「自己採点」のため、mana.think@アプリでは、正解例として表示されます。

小問名
20字以内

正解例
999字以内

小問名：
枝間などで小問名が必要な場合入力します。

キャンセル

設定

評価軸・管理用タイトル・その他の設定

作成する問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他の設定」を入力します。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。
確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

詳細は **02** 08,09,10参照 (P.9参照)

マーカー問題の作成

マーカー問題の作成方法をご説明します。

- 01 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドメニューで「教材（必須）」を選択し、「出題形式（必須）」は「マーカー」を選択します。マーカー形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームに入力します。

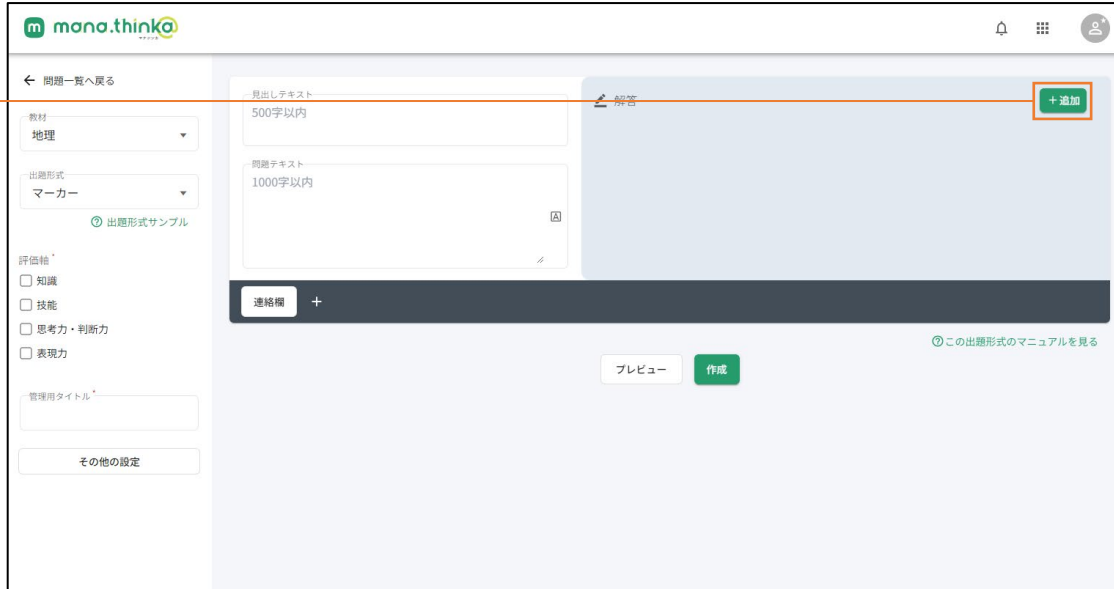
The screenshot shows the 'mono.think' question creation interface. On the left, a sidebar menu includes '問題一覧へ戻る', '教材' (set to '地理'), '出題形式' (set to 'マーカー'), '出題形式サンプル', '評価軸' (with checkboxes for '知識', '技能', '思考力・判断力', '表現力'), '管理用タイトル', and 'その他の設定'. The main area contains two input fields: '見出しテキスト' (500 characters or less) and '問題テキスト' (1000 characters or less). A '解答' section is on the right with a '+追加' button. At the bottom, there are '連絡欄 +', 'プレビュー', and '作成' buttons. A link to 'この出題形式のマニュアルを見る' is also present.

画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

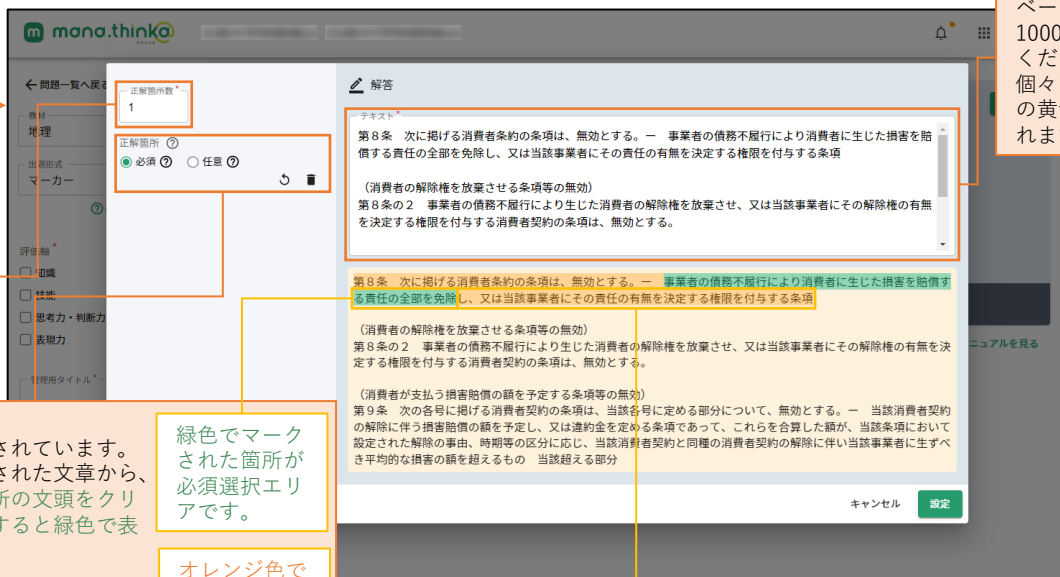
02 06,07参照 (P.7参照)

- ・フッター画像は1枚のみ設定できます。

右側の解答エリア内の「+追加」を押下します。



- ・小問設定のポップアップウィンドウ上で下記を入力します。
 1. まずベースの文章を入力します。
 2. 次に正解箇所数を設定します。
 3. 必須箇所を選択し、任意箇所が存在する場合は選択します。
 完了後、「設定」を押下します。

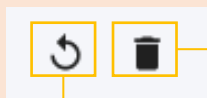


正解箇所数：
正解箇所をいくつ
用意するのかを指
定します。

正解箇所：
デフォルトで必須が選択されています。
この状態で黄色の枠に示された文章から、
必須でマークさせたい箇所の文頭をクリ
ックし、終点でクリックすると緑色で表
示されます。

同様の操作で、任意でマークさせたい箇
所はオレンジ色で表示されます。

各種ボタンのルールは下記のとおりです。



マーカーの初期化

マーカーの全削除

緑色でマーク
された箇所が
必須選択エリ
アです。

オレンジ色で
マークされた
箇所が任意選
択エリアです。

テキスト：
ベースとなるテキストを
1000文字以内で入力して
ください。
個々で入力した文章が下
の黄色のエリアに反映さ
れます。

POINT：

任意選択エリアは、必須選択エリアの上からかぶせて指定することができます。
下図のように「次に～その責任」までを必須選択エリアとした際、「第8条～付
与する条項」までを任意エリアとして指定できます。

必須箇所は緑かった色になりますが正しく必須箇所が指定されています。

第8条 次に掲げる消費者条約の条項は、無効とする。－ 事業者の債務不履行により消費者に生じた損害を賠償する責任の全部を免除し、又は当該事業者によるその責任の有無を決定する権限を付与する条項

評価軸・管理用タイトル・その他の設定

作成する問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他の設定」を入力します。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。
確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

詳細は **02** 08,09,10参照 (P.9参照)

タップ問題の作成

タップ問題の作成方法をご説明します。

- 01 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドメニューで「教材（必須）」を選択し、「出題形式（必須）」は「タップ」を選択します。タップ形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームに入力します。

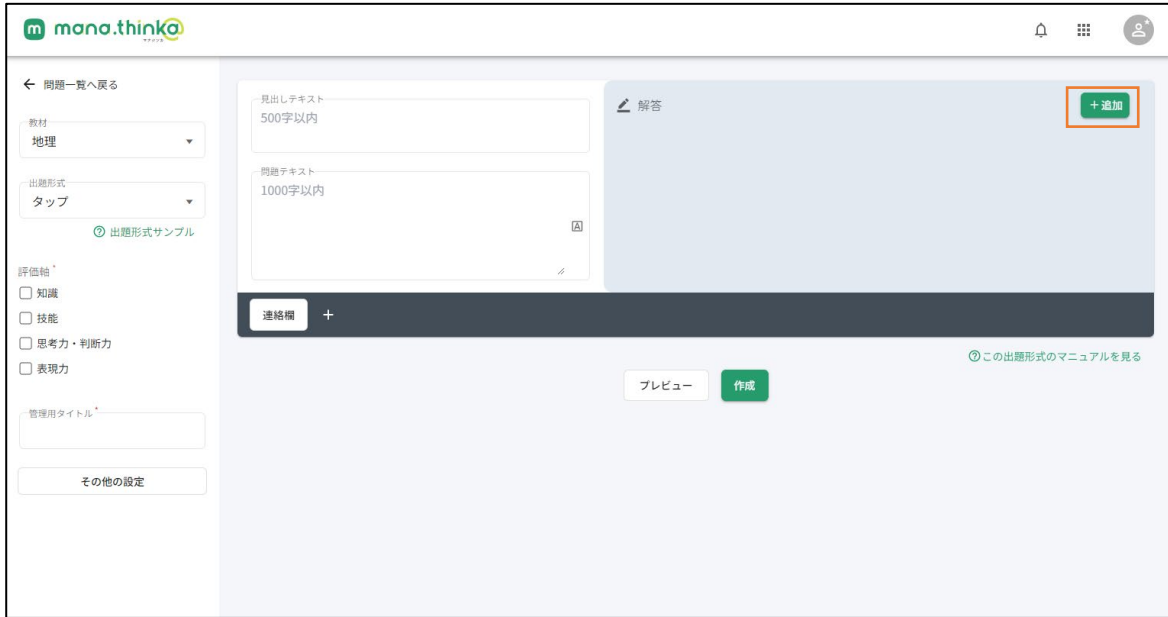
The screenshot shows the 'mono.think' question creation interface. On the left is a sidebar menu with options: '問題一覧へ戻る', '教材' (set to '地理'), '出題形式' (set to 'タップ'), '出題形式サンプル', '評価軸' (with checkboxes for '知識', '技能', '思考力・判断力', '表現力'), '管理用タイトル', and 'その他の設定'. The main area contains two text input fields: '見出しテキスト' (500 characters or less) and '問題テキスト' (1000 characters or less). To the right is a '解答' section with a '+追加' button. At the bottom, there is a '連絡欄' with a '+' icon, and 'プレビュー' and '作成' buttons. A link to 'この出題形式のマニュアルを見る' is also present.

画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

02 06,07参照 (P.7参照)

・フッター画像は1枚のみ設定できます。

右側の解答エリア内の「+追加」を押下します。



- ・小問設定のポップアップウィンドウ上で下記を入力します。
1. まずはタップをさせる画像を「画像選択」からアップロードします。
 2. 使用するマーカーの色を何色使うのかを決めます。
 3. 正解エリア数を指定し、正解エリア形状、タップサイズ、必要タップ数を指定します。
 4. 最後に可能タップ数を指定します。
- 完了後、「設定」を押下します。

例) 背景においた画像の○に合わせてピンクの指定色で○を重ねるケース

画像選択:
背景となる画像 (タップさせる画像) を幅1330×縦661pxで選択してください。

設定

- マーカー色: 〇 (pink) : +
- 正解エリア: 〇 (circle)
- 不正解エリア: 〇 (circle)
- タップサイズ: 10
- 必要タップ数: 1
- 可能タップ数: 0

初期化 **全削除**

正解/不正解エリア形状:
円形、四角形、多角形を指定できます。この場合、円形を選択したら左のエリアの配置したい場所をクリックします。

各種ボタンのルールは下記のとおりです。

緑の線で示されたガイドの頂点を伸ばしたり、縮めたりすることで指定の大きさや形に調整できます。

配置した正解エリアを選択した状態 (緑色のガイド線が表示されている状態) で、deleteキーを押下するとその正解エリアを削除することができます。

正解エリアを指定できたら、生徒が解答する際のタップサイズを指定します。

※サイズの確認はできません。20（ピクセル）を推奨しています。

例) 背景においた画像の○に合わせてピンクの指定色で○を重ねるケース

タップサイズ：
解答時にタップした箇所を表示する円の半径サイズ（ピクセル値）を設定します。

必要タップ数：
解答に必要なタップ数を設定します。
例えば正解エリアが3つあり、1つタップで正解とするなら1、3つタップで正解とするなら3を設定してください。

可能タップ数：
解答時にタップできる数を設定します。
例えば、3つタップで正解とする問題であっても、タップできる数を4つ以上に設定もできます。
ただし、正解エリア外にタップした場合は不正解となります。

推奨画像サイズ:横1330px 縦661px 画像選択

正解エリア 0

不正解エリア 0

タップサイズ 10 タップサイズの確認

必要タップ数 1

可能タップ数 正解数と同じ 個別に指定する

0

キャンセル 設定

この画面では、正解位置、生徒のタップするサイズ、必要タップ数の設定を行います。
プレビューでは実際の動作を確認できませんので問題を公開後、mana.think@アプリで確認をしていただくことを推奨しております。

評価軸・管理用タイトル・その他の設定

作成する問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他の設定」を入力します。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。
確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

詳細は **02** 08,09,10参照 (P.9参照)

なぞり問題の作成

なぞり問題の作成方法をご説明します。

- 01 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドメニューで「教材（必須）」を選択し、「出題形式（必須）」は「なぞり」を選択します。なぞり形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームに入力します。

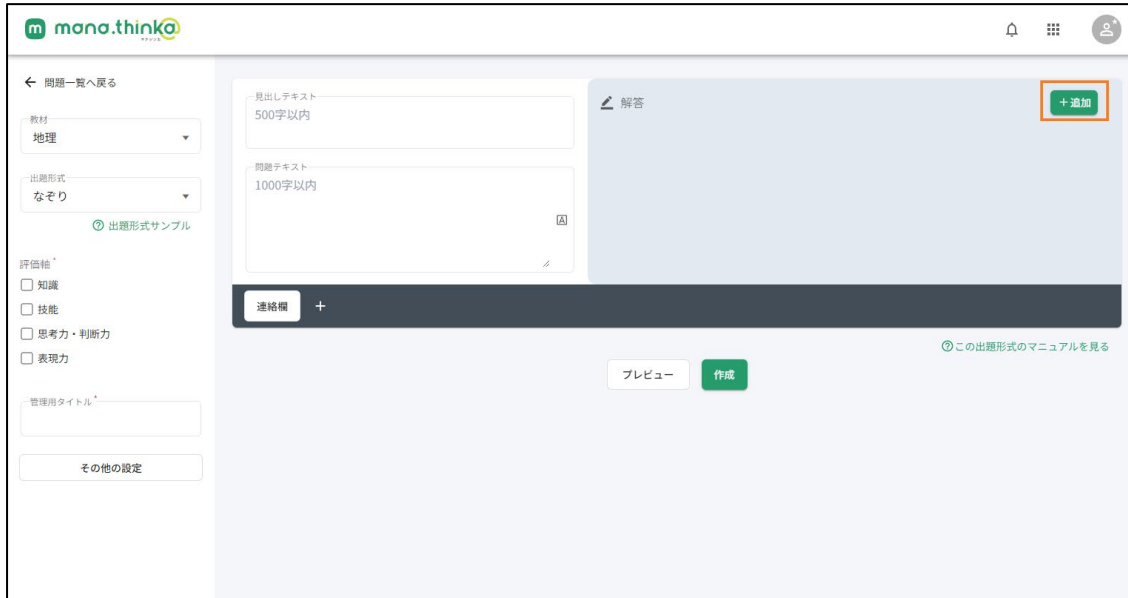
The screenshot shows the 'mono.think' question creation interface. On the left is a sidebar menu with options: '問題一覧へ戻る', '教材' (set to '地理'), '出題形式' (set to 'なぞり'), '出題形式サンプル', '評価軸' (Knowledge, Skills, Thinking/Judgment, Expression), '管理用タイトル', and 'その他の設定'. The main area contains two input fields: '見出しテキスト' (500 characters max) and '問題テキスト' (1000 characters max). A '解答' (Answer) section is on the right with a '+追加' button. At the bottom, there are '連絡欄' (Footer) and '作成' (Create) buttons. A link to 'この出題形式のマニュアルを見る' is also present.

画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

02 06,07参照 (P.7参照)

・フッター画像は1枚のみ設定できます。

右側の解答エリア内の「+追加」を押下します。

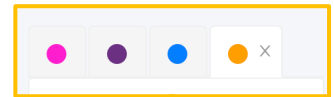


・小問設定のポップアップウィンドウ上で下記を入力します。

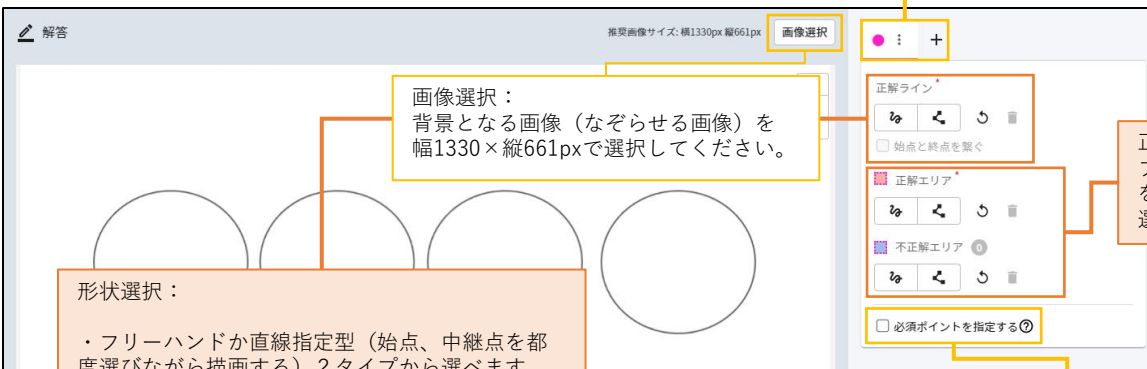
1. まずはタップをさせる画像を「画像選択」からアップロードします。
2. 使用するマーカーの色を何色使うのかを決めます。
3. 採点方法を自動採点と自己採点のどちらにするのか設定します。
4. 太さ選択にて正解判定の太さを指定し、形状を選択します。

※必須ポイント（必ずその地点を通過していないと正解ではない問題。）を使用する場合は指定します。完了後、「設定」を押下します。

マーカー色：
：で色を変更できます。
最大4色まで増やすことができます。



例) 背景においた画像の○に合わせてピンクの指定色で○を重ねるケース



画像選択：
背景となる画像（なぞらせる画像）を幅1330×縦661pxで選択してください。

正解/不正解エリア形状：
フリーハンドか直線指定型（始点、中継点を都度選びながら描画する）2タイプから選べます。

形状選択：

・フリーハンドか直線指定型（始点、中継点を都度選びながら描画する）2タイプから選べます。

「始点と終点を繋ぐ」にチェックを入れると始点と終点が繋がります。



必須ポイントを指定する：

必ず通過してほしいポイントを必須ポイントとして設定できます。設定した全ての必須ポイントを通過していない場合は不正解と判定されます。

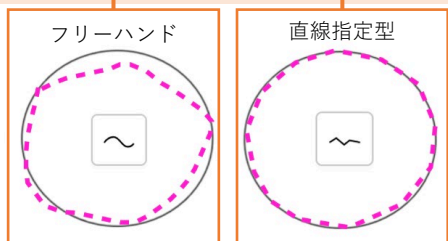
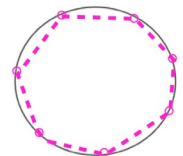
必須ポイントを指定する

配置

形状の大きさ選択

小 中 大

右図のように必ず通過してほしい箇所に○を付すことができます。



評価軸・管理用タイトル・その他の設定

作成する問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他の設定」を入力します。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。
確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

詳細は **02** 08,09,10参照 (P.9参照)

ドラッグ問題の作成

ドラッグ問題の作成方法をご説明します。

- 01 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドメニューで「教材（必須）」を選択し、「出題形式（必須）」は「ドラッグ」を選択します。ドラッグ形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームに入力します。

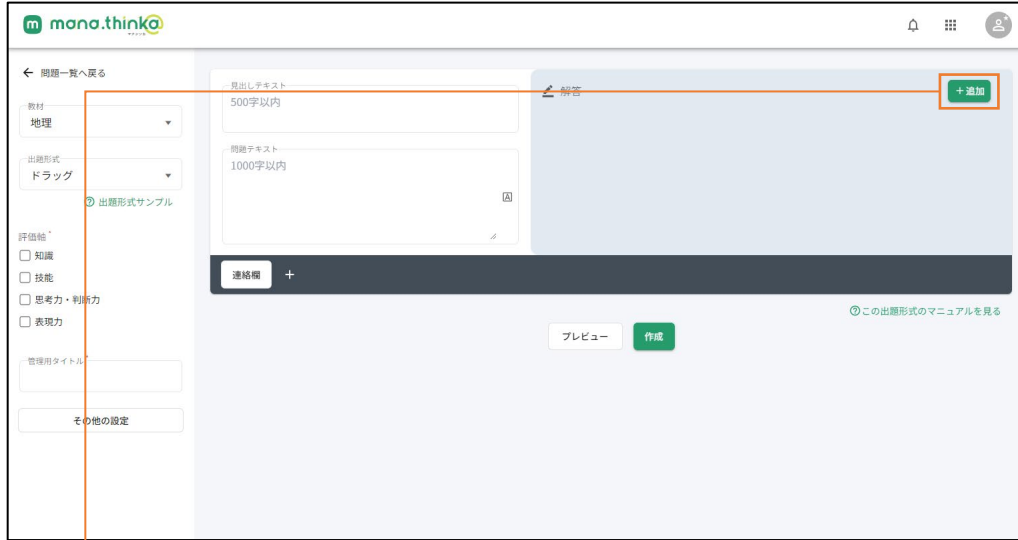
The screenshot shows the 'mono.think' question creation interface. On the left is a sidebar menu with options: '問題一覧へ戻る', '教材' (set to '地理'), '出題形式' (set to 'ドラッグ'), '出題形式サンプル', '評価軸' (with checkboxes for '知識', '技能', '思考力・判断力', '表現力'), '管理用タイトル', and 'その他の設定'. The main area contains two input fields: '見出しテキスト' (500 characters max) and '問題テキスト' (1000 characters max). Below these is a '連絡欄' (contact bar) with a '+' icon. On the right, there is a '解答' section with a '+追加' button. At the bottom right, there is a link to 'この出題形式のマニュアルを見る'. At the bottom center, there are 'プレビュー' and '作成' buttons.

画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

02 06,07参照 (P.7参照)

・フッター画像は1枚のみ設定できます。

右側の解答エリア内の「+追加」を押下します。



・小問設定のポップアップウィンドウ上で下記を設定をします。完了後、「設定」を押下します。

正解エリア：
ドラッグすることで場所を移動したり、大きさを拡大縮小することができます。

エリアを選択し、キーボードのCtrl+C & Ctrl+Pで選択したエリアと同じ形状のエリアを複製できます。

画像選択：
背景となる画像（パネルエリアを配置したもの）を幅1219×縦458pxで選択してください。

パネル設定

- パネル選択可能回数：一回限り
- パネル1: テキスト (16字以内)

エリア設定

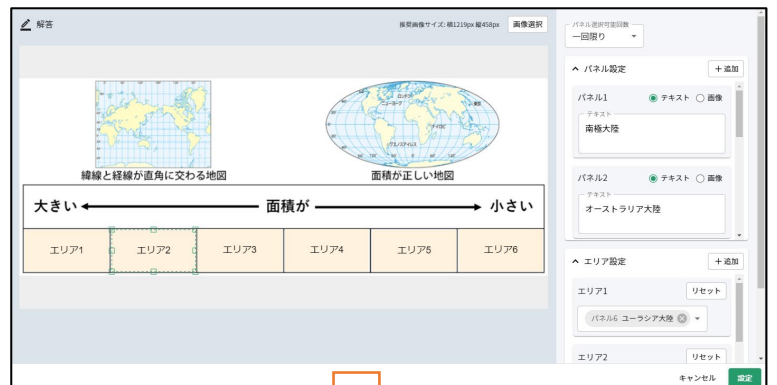
- エリア1: リセット

右側注釈:

- パネル選択可能回数：「複数回可能」を選択した場合は、フッターにある1つのパネルを複数のエリアで使い回すことができます。
- + パネルを追加：最大20枚まで追加できますが、5枚前後を推奨します。
- + 各パネルの設定：パネルに表示されるテキストを16文字以内または画像を設定してください。追加したパネルは「×」で削除できます。
- + エリアを追加：最大20枚まで追加できますが、5枚前後を推奨します。
- 各エリアの設定：正解パネルを設定をしてください。追加したエリアは「×」で削除できます。

POINT :

パネルをドラッグするエリアを配置した背景「画像」を事前に用意することが最大のポイントとなります。



評価軸・管理用タイトル・その他の設定

作成する問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他の設定」を入力します。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。
確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

詳細は **02** 08,09,10参照 (P.9参照)

組み合わせ問題の作成

組み合わせ問題の作成方法をご説明します。

- 01 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドメニューで「教材（必須）」を選択し、「出題形式（必須）」は「組み合わせ」を選択します。組み合わせ形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームに入力します。

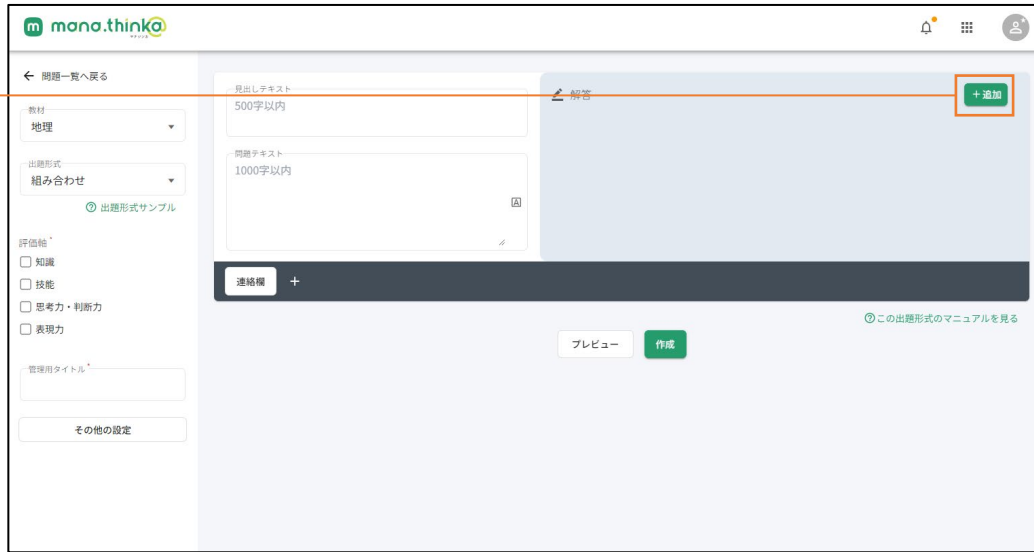
The screenshot shows the 'mono.think' question creation interface. On the left is a sidebar menu with options: '問題一覧へ戻る', '教材' (set to '地理'), '出題形式' (set to '組み合わせ'), '評価軸' (Knowledge, Skills, Thinking/Judgment, Expression), and '管理用タイトル'. The main area contains two input fields: '見出しテキスト' (500 characters max) and '問題テキスト' (1000 characters max). A '連絡欄' (Footer) section is visible at the bottom with a '+' icon. A '解答' (Answer) area is on the right with a '+追加' (Add) button. At the bottom right, there are 'プレビュー' (Preview) and '作成' (Create) buttons, and a link to 'この出題形式のマニュアルを見る' (View this question format manual).

画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

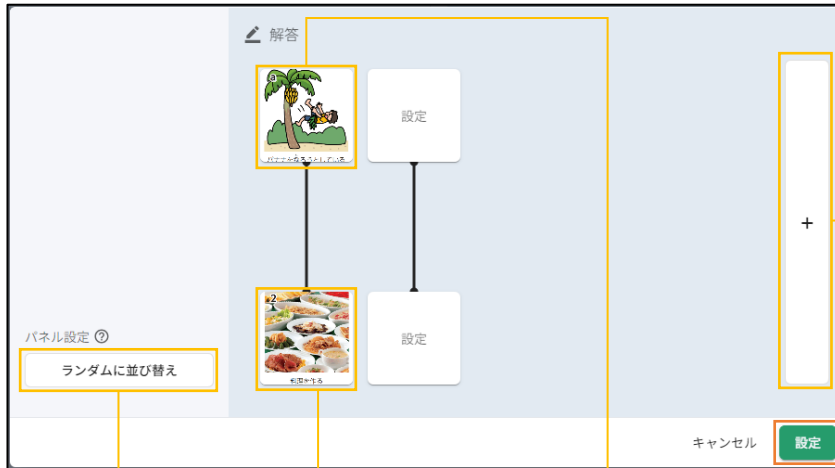
02 06,07参照 (P.7参照)

・フッター画像は1枚のみ設定できます。

右側の解答エリア内の「+追加」を押下します。



・小問設定のポップアップウィンドウ上で下記のように設定します。完了後、「設定」を押下します。



押すたびにパネルの位置をランダムに並び替えることができます。

+ パネルに割り当てる画像を選択：あらかじめ240×240px程度の画像を用意してください。

+ 「組み合わせ」を追加：最大5組まで追加可能です。

POINT :

まず、正解となる「組み合わせ」パターンを”上下”の関係で用意します。最後に「ランダムに並び替え」を押して、実際に問題で表示されるパネルの並びを決定します。



評価軸・管理用タイトル・その他の設定

作成する問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他の設定」を入力します。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。
確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

詳細は **02** 08,09,10参照 (P.9参照)

【複合問題】単語選択問題の作成

単語選択問題の作成方法をご説明します。

- 01 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドメニューで「教材（必須）」を選択し、「出題形式（必須）」は「単語選択」を選択します。単語選択形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームに入力します。

画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

02 06,07参照 (P.7参照)

・フッター画像は最大5枚まで設定できます。

複合問題のため、右側の解答エリア内の「+単語」と「+選択」を設定します。

The screenshot shows the 'mana.thinko' interface for setting up a question. On the right side, the '解答' (Answer) area has two buttons: '+単語' (Add Word) and '+選択' (Add Selection), which are highlighted with a red box. The main content area has two text input fields: '見出しテキスト' (500 characters or less) and '問題テキスト' (1000 characters or less). Below these is a large grey area with a '+' sign. At the bottom of the main area are buttons for '連絡欄' (Contact), 'プレビュー' (Preview), and '作成' (Create). The left sidebar contains a navigation menu, subject selection (currently '地理'), question type selection (currently '単語選択'), evaluation criteria checkboxes (知識, 技能, 思考力・判断力, 表現力), and a '管理用タイトル' (Management Title) field.

単語小問を追加

操作方法は単語問題の設定と同じですので、**03-1** の02を参照（[P.12参照](#)）してください。

選択小問を追加

操作方法は選択問題の設定と同じですので、**03-2** の02を参照（[P.16参照](#)）してください。

評価軸・管理用タイトル・その他の設定

作成する問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他の設定」を入力します。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。
確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

詳細は **02** 08,09,10参照 (P.9参照)

【複合問題】単語論述問題の作成

単語論述問題の作成方法をご説明します。

- 01 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドメニューで「教材（必須）」を選択し、「出題形式（必須）」は「単語論述」を選択します。単語論述形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームに入力します。

The screenshot shows the 'mono.thinko' question creation tool. On the left is a sidebar menu with options: '問題一覧へ戻る', '教材' (set to '地理'), '出題形式' (set to '単語論述'), '評価軸' (Knowledge, Skills, Thinking/Judgment, Expression), '管理用タイトル', and 'その他の設定'. The main area contains two text input fields: '見出しテキスト' (500 characters max) and '問題テキスト' (1000 characters max). Below these is a large grey area with a '+' sign for an image. On the right is a '解答' (Answer) area with '+ 単語' and '+ 論述' buttons. At the bottom are '連絡欄 +', 'プレビュー', and '作成' buttons. A link to the manual is visible at the bottom right.

画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

02 06,07参照 (P.7参照)

・フッター画像は最大5枚まで設定できます。

解答欄・正解の設定

複合問題のため、右側の解答エリア内の「+単語」と「+論述」を設定します。

単語小問を追加

操作方法は単語問題の設定と同じですので、**03-1** の02を参照（[P.12参照](#)）してください。

論述小問を追加

操作方法は論述問題の設定と同じですので、**03-3** の02を参照（[P.19参照](#)）してください。

評価軸・管理用タイトル・その他の設定

作成する問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他の設定」を入力します。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。
確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

詳細は **02** 08,09,10参照 (P.9参照)

【複合問題】選択論述問題の作成

選択論述問題の作成方法をご説明します。

- 01 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドメニューで「教材（必須）」を選択し、「出題形式（必須）」は「選択論述」を選択します。選択論述形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」「問題テキスト」を入力フォームに入力します。

The screenshot displays the 'mono.thinka' question creation tool. On the left sidebar, the subject is set to '地理' (Geography) and the question type is '選択論述' (Choice and Essay). The evaluation criteria section includes checkboxes for '知識' (Knowledge), '技能' (Skills), '思考力・判断力' (Thinking and Judgment), and '表現力' (Expression). The main content area features two text input fields: '見出しテキスト' (500 characters max) and '問題テキスト' (1000 characters max). To the right, the '解答' (Answer) section is visible with '+選択' and '+論述' buttons. At the bottom, there is a '連絡欄' (Contact field) with a '+' icon, and 'プレビュー' (Preview) and '作成' (Create) buttons. A link to view the manual for this question type is also present.

画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

02 06,07参照 (P.7参照)

・フッター画像は最大5枚まで設定できます。

複合問題のため、右側の解答エリア内の「+選択」と「+論述」を設定します。

選択小問を追加

操作方法は選択問題の設定と同じですので、**03-2** の02を参照（[P.16参照](#)）してください。

論述小問を追加

操作方法は論述問題の設定と同じですので、**03-3** の02を参照（[P.19参照](#)）してください。

評価軸・管理用タイトル・その他の設定

作成する問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他の設定」を入力します。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。
確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

詳細は **02** 08,09,10参照 (P.9参照)

【複合問題】 マーカー論述問題の作成

マーカー論述問題の作成方法をご説明します。

- 01 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドメニューで「教材（必須）」を選択し、「出題形式（必須）」は「マーカー論述」を選択します。マーカー論述形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」を入力フォームに入力します。

複合問題の場合、問題文はフッターの「連絡欄」に設定してください。

「タイトル」欄に問題文と入力してください。

「本文」欄に問題文の本文を入力してください。

画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

・フッター画像は1枚のみ設定できます。

02 06,07参照 (P.7参照)

複合問題のため、右側の解答エリア内の「+マーカー」と「+論述」を設定します。

マーカー小問を追加

操作方法はマーカー問題の設定と同じですので、**03-4**の02を参照（[P.22参照](#)）してください。

論述小問を追加

操作方法は論述問題の設定と同じですので、**03-3**の02を参照（[P.19参照](#)）してください。

評価軸・管理用タイトル・その他の設定

作成する問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他の設定」を入力します。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。
確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

詳細は **02** 08,09,10参照 (P.9参照)

【複合問題】タップ論述問題の作成

タップ論述問題の作成方法をご説明します。

- 01 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドメニューで「教材（必須）」を選択し、「出題形式（必須）」は「タップ論述」を選択します。タップ論述形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」を入力フォームに入力します。

mana.think@

問題一覧へ戻る

教材
地理

出題形式
タップ論述

出題形式サンプル

評価軸

知識
 技能
 思考力・判断力
 表現力

管理用タイトル

その他の設定

見出しテキスト
500字以内

解答

+ タップ + 論述

問題文はフッターの連絡欄に設定してください。
タイトル：フッターのボタンに表示される文言なので「問題文」と設定してください。
本文：問題文の内容を設定してください

連絡欄 +

プレビュー 作成

この出題形式のマニュアルを見る

生徒へのメッセージ・連絡

タイトル
5字以内

本文
1000字以内

キャンセル 設定

複合問題の場合、問題文はフッターの「連絡欄」に設定してください。

「タイトル」欄に問題文と入力してください。

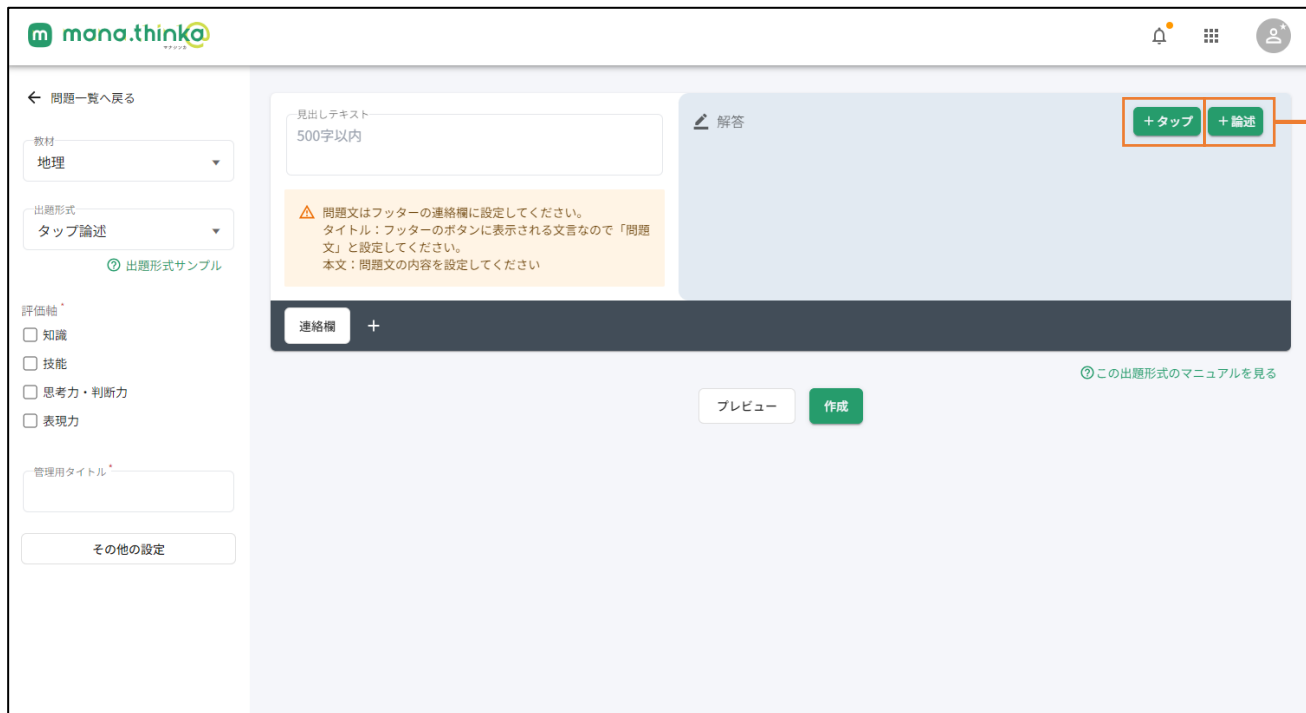
「本文」欄に問題文の本文を入力してください。

画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

02 06,07参照 (P.7参照)

- ・フッター画像は1枚のみ設定できます。

複合問題のため、右側の解答エリア内の「+タップ」と「+論述」を設定します。



タップ小問を追加

操作方法はタップ問題の設定と同じですので、**03-5** の02, 03を参照（[P.25参照](#)）してください。

論述小問を追加

操作方法は論述問題の設定と同じですので、**03-3** の02を参照（[P.19参照](#)）してください。

評価軸・管理用タイトル・その他の設定

作成する問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他の設定」を入力します。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。
確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

詳細は **02** 08,09,10参照 (P.9参照)

【複合問題】なぞり論述問題の作成

なぞり論述問題の作成方法をご説明します。

- 01 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドメニューで「教材（必須）」を選択し、「出題形式（必須）」は「なぞり論述」を選択します。なぞり論述形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」を入力フォームに入力します。

mana.think@

問題一覧へ戻る

教材
地理

出題形式
なぞり論述

出題形式サンプル

評価軸

知識
 技能
 思考力・判断力
 表現力

管理用タイトル

その他の設定

見出しテキスト
500字以内

解答

+ なぞり + 論述

△ 問題文はフッターの連絡欄に設定してください。
タイトル：フッターのボタンに表示される文言なので「問題文」と設定してください。
本文：問題文の内容を設定してください

連絡欄 +

プレビュー 作成

この出題形式のマニュアルを見る

生徒へのメッセージ・連絡

タイトル
5字以内

本文
1000字以内

キャンセル 設定

複合問題の場合、問題文はフッターの「連絡欄」に設定してください。

「タイトル」欄に問題文と入力してください。

「本文」欄に問題文の本文を入力してください。

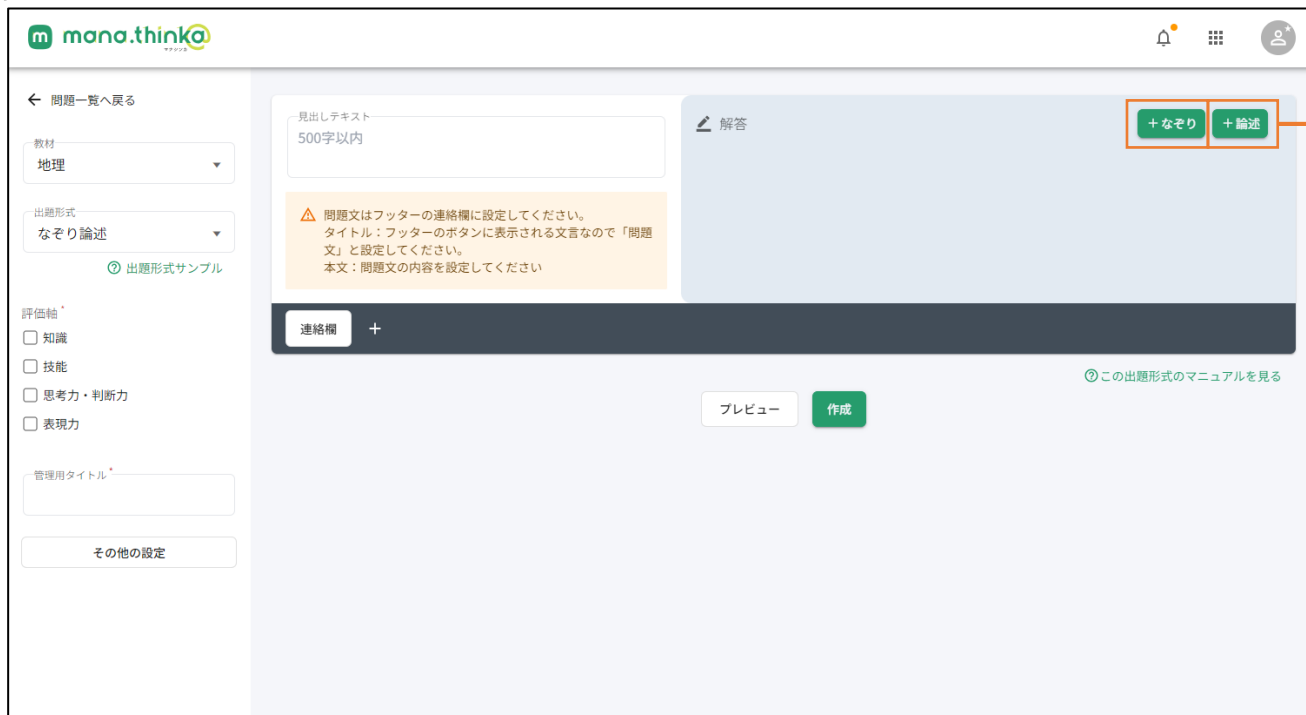
画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

02 06,07参照 (P.7参照)

- ・フッター画像は1枚のみ設定できます。

解答欄・正解の設定

複合問題のため、右側の解答エリア内の「+なぞり」と「+論述」を設定します。



なぞり小問を追加

操作方法はなぞり問題の設定と同じですので、**03-6** の02を参照（[P.29参照](#)）してください。

論述小問を追加

操作方法は論述問題の設定と同じですので、**03-3** の02を参照（[P.19参照](#)）してください。

評価軸・管理用タイトル・その他の設定

作成する問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他の設定」を入力します。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。
確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

詳細は **02** 08,09,10参照 (P.9参照)

【複合問題】ドラッグ論述問題の作成

ドラッグ論述問題の作成方法をご説明します。

- 01 作問ツール画面の「新規作問」を押下後、サイドメニューで「教材（必須）」を選択し、「出題形式（必須）」は「ドラッグ論述」を選択します。ドラッグ論述形式用の入力フォームが起動しますので、「見出しテキスト」を入力フォームに入力します。

mono.think@

問題一覧へ戻る

教材
地理

出題形式
ドラッグ論述

出題形式サンプル

評価軸

知識
 技能
 思考力・判断力
 表現力

管理用タイトル

その他の設定

見出しテキスト
500字以内

解答

+ ドラッグ + 論述

問題文はフッターの連絡欄に設定してください。
タイトル：フッターのボタンに表示される文言なので「問題文」と設定してください。
本文：問題文の内容を設定してください

連絡欄 +

プレビュー 作成

この出題形式のマニュアルを見る

生徒へのメッセージ・連絡

タイトル
5字以内

本文
1000字以内

キャンセル 設定

複合問題の場合、問題文はフッターの「連絡欄」に設定してください。

「タイトル」欄に問題文と入力してください。

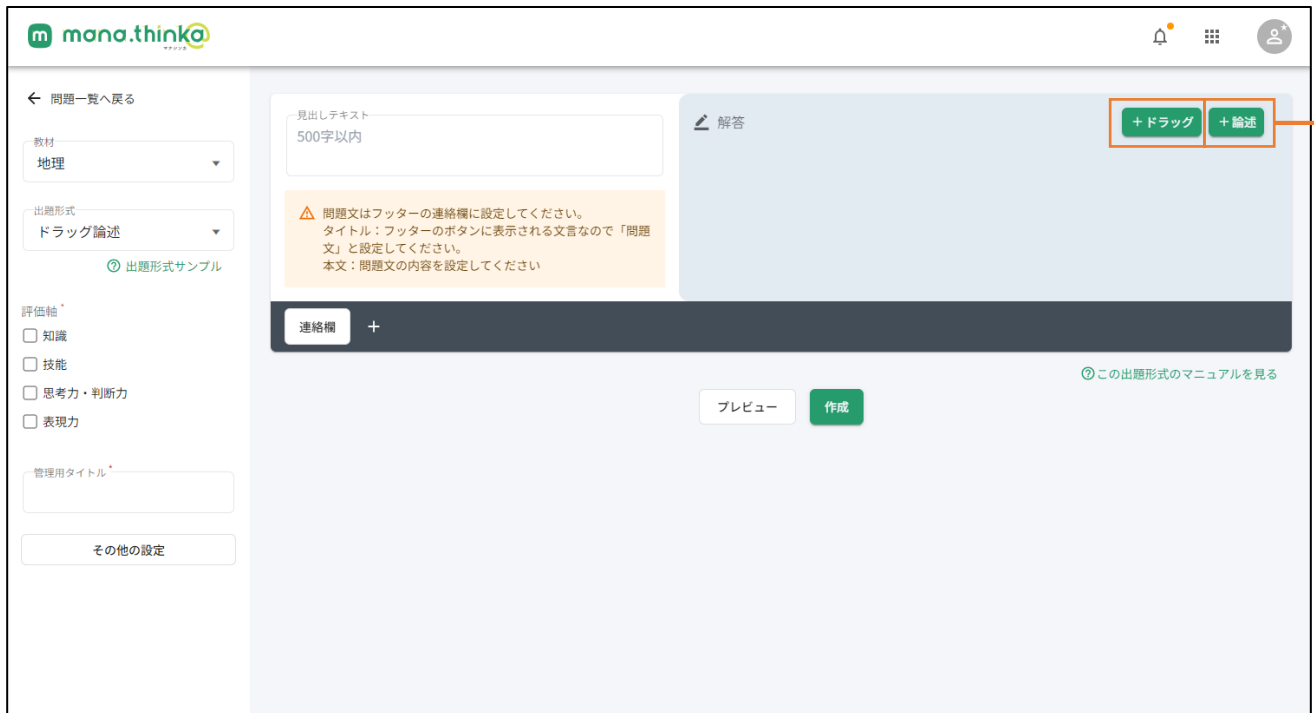
「本文」欄に問題文の本文を入力してください。

画像・連絡欄の設定が必要な場合は、それぞれ設定します。

02 06,07参照 (P.7参照)

- ・フッター画像は1枚のみ設定できます。

複合問題のため、右側の解答エリア内の「+ドラッグ」と「+論述」を設定します。



ドラッグ小問を追加

操作方法はドラッグ問題の設定と同じですので、**03-7**の02を参照（[P.32参照](#)）してください。

論述小問を追加

操作方法は論述問題の設定と同じですので、**03-3**の02を参照（[P.19参照](#)）してください。

評価軸・管理用タイトル・その他の設定

作成する問題の「評価軸（必須）」「管理用タイトル」「その他の設定」を入力します。
「評価軸」以外の項目については任意での設定となります。

プレビューでの確認

問題作成が完了したら「プレビュー」を押下し、作成した問題を確認します。
想定通りに問題が作成されていることを確認してください。
確認が完了したら、「作成」を押下して、作成した問題を保存します。

詳細は **02** 08,09,10参照 (P.9参照)

問題パッケージの作成

作成した問題をmana.think@アプリに公開するために、「問題パッケージ」を作成する方法をご説明します。

01

パッケージ一覧の表示、問題パッケージの作成

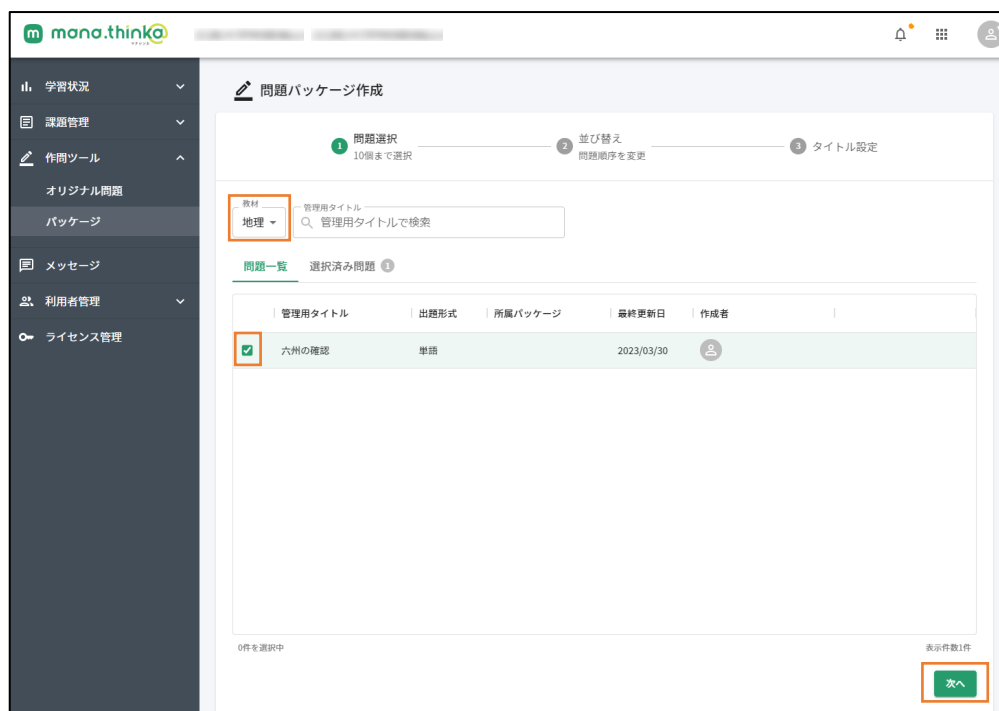
サイドメニュー「作問ツール」>「パッケージ」を選び、「新規作成」を押下します。



02

問題選択

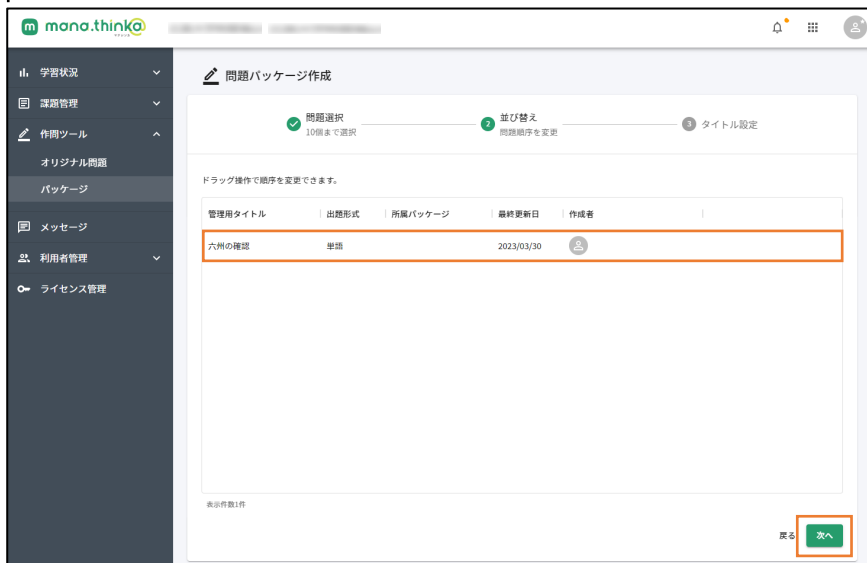
「教材」を選択すると作成した問題が表示されますので、問題パッケージに追加したい問題にチェックを入れ、「次へ」を押下します。



03

問題の並び替え

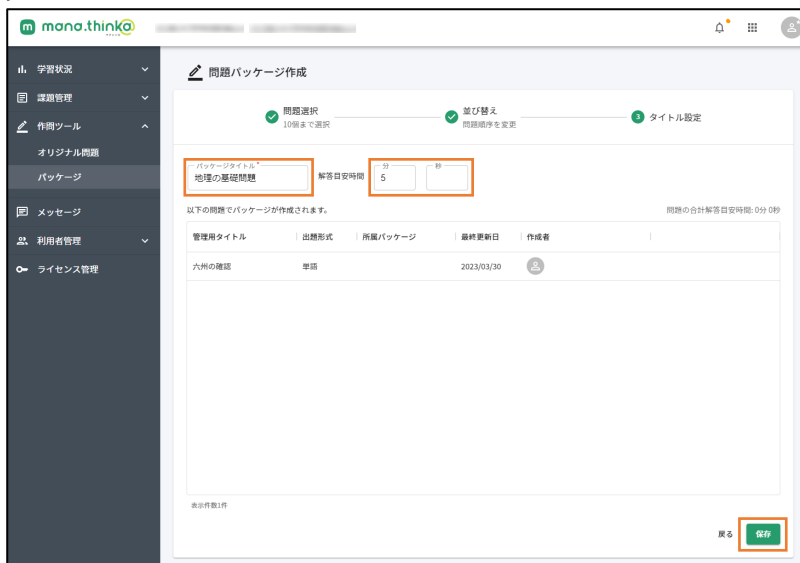
複数の問題を追加する際は並び順を変更し、「次へ」を押下します。



04

タイトル設定と問題パッケージの保存

問題パッケージのタイトルと解答目安時間を入力し、「保存」を押下します。



・保存完了後は問題パッケージ一覧に移動し、作成した問題パッケージが一覧上に表示されます。



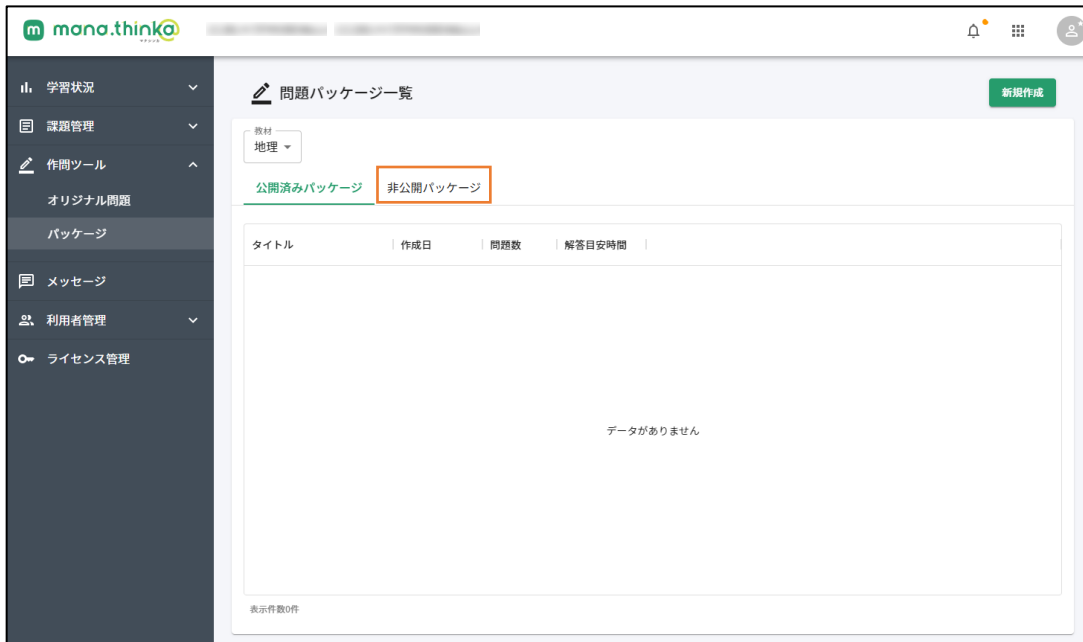
問題パッケージの公開

作成した問題パッケージをmana.think@アプリに公開する方法をご説明します。

01

問題パッケージ一覧の表示

サイドメニュー「作問ツール」>「パッケージ」を選び、「非公開パッケージ」タブを押下します。

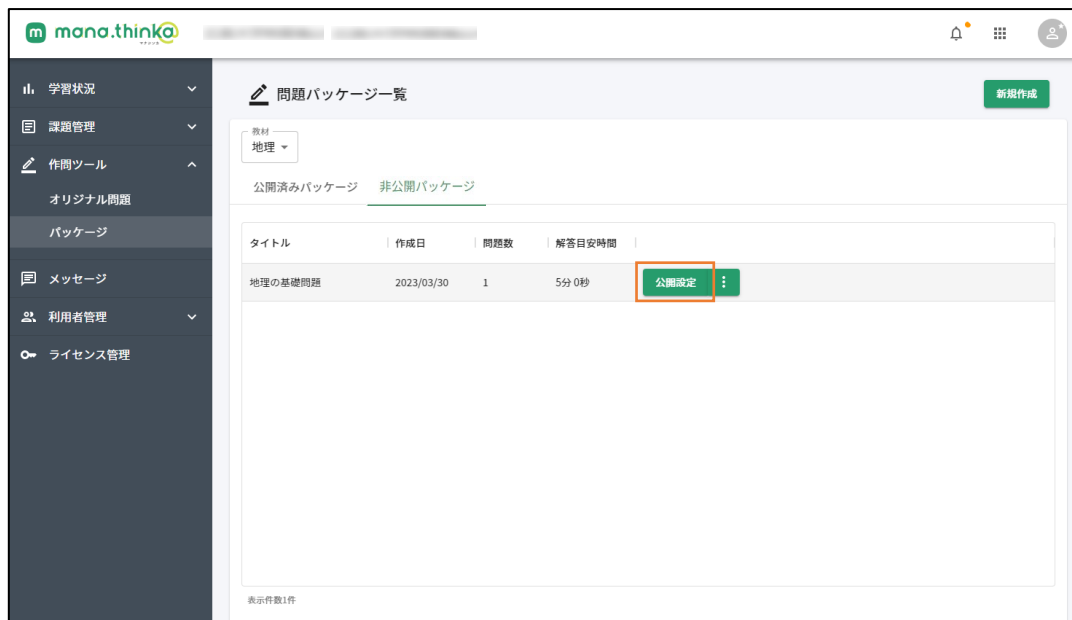


02

問題パッケージの公開設定

作成した問題パッケージの公開設定を行います。

- 公開設定を行いたい問題パッケージの「公開設定」を押下します。



問題パッケージの公開設定

「公開設定」を押下すると、ポップアップが表示されます。

- ・公開するグループと公開場所を選択し、「保存」を押下します。



- ・公開済み一覧に、公開設定した問題パッケージが追加されます。

